

令和6年3月

講習会・セミナーのご案内

一般財団法人日本建築センター
The Building Center of Japan

入門編

応用編

法令解説

技術セミナー

実験演習

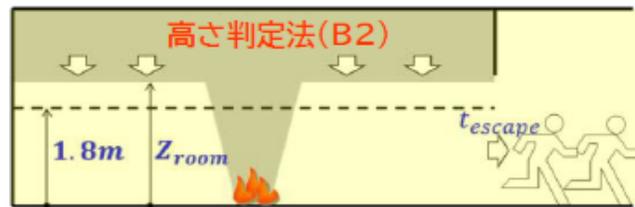
防火

「避難安全検証法(高さ判定法 B2)」講習会

避難安全検証法の見直しにより、避難に要する時間に基づく検証方法に加え、建築物の在館者が検証対象となる部分からの避難を終了した時における煙層の高さを用いて避難安全性能を検証する方法が追加されました。この新しい検証法を用いた設計は少ないながらも少しずつ適用件数が増えてきています。解説書の発行にはもうしばらく時間を要するため、階避難安全検証法の要点をパワーポイントにまとめた講義資料を用いて、講習会を開催することにいたしました。

高さ判定法(B2)導入の経緯や時間判定法(B1)と異なる点を明確にしなが、ケーススタディによる計算の流れ、審査機関等に寄せられた質疑応答等を紹介することで、高さ判定法という新しい検証法の理解につながれば幸いです。

- *階避難安全検証法についての解説のため、全館避難安全検証法についての説明はありません。
- *質疑については、講習会で質問を受け付け、後日「質問と回答」として取りまとめ、ホームページ・機関紙等に掲載します。



主催 一般財団法人 日本建築センター

開催日	時間	形式	申込期限
令和6年3月28日(木)	13:00~17:00	Zoomウェビナー形式	3月18日(月)

※同一メールアドレスによる複数人の申込はできません。

時間	内容	講師
12:30 ~ 13:00	Zoomによる入室開始	「防火・避難規定に関する新たな検証法マニュアル編集委員会」委員
13:00 ~ 17:00	0. はじめに	
	1. 避難安全検証法の概要	
	2. 高さ判定法の概要	
	3. 居室避難検証	
	4. 階避難検証	
	5. 居室避難検証のあらかじめの検討	
	6. ケーススタディ	
7. Q&A(質疑応答集)		

※プログラムは休憩を含みます。都合により、講師・プログラム内容等が変更になる場合があります。

受講料(税込)		備考
一般	16,000 円	●受講申し込みされた方には、申込み後に受講者専用ページのURL(適宜更新)をお知らせします。 ●講義資料は、3月19日(火)までに受講者専用ページに掲載しますので、セミナー当日までに各自ダウンロードをお願いします。
情報交流会正会員	14,000 円	<参考書籍> 「避難安全検証法(時間判定法)の解説及び計算例とその解説」(発行:日本建築センター) ・1章、7章の講義で参考書籍を参照します。可能な方は当日お手元にご用意ください。

- ・お申し込みは、右記QRコード(当センターの講習会ページ;<https://www.bcj.or.jp/seminar/>)からとなります。
- ・お一人様あたり一お申し込みにてお願い致します。複数人での申し込みの場合は、それぞれお申し込み下さい。
- ・受講者数が最少催行人数に満たない場合は、中止する可能性があります。主催者側の都合により講習会が中止となった場合は、受講料を払い戻します。それ以外の理由による申込後のキャンセル、払い戻しはいたしません。
- ・講義資料の複写・転載、SNS等への掲載を禁止します。



申込QRコード

◆お問合せ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL:03-5283-0477